

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|--------------|----|----------------|
| ○事業所名 | GreenApple三鷹 | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2025年 4月 10日 | | ~ 2025年 4月 30日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 38 | (回答者数) 26 |
| ○従業者評価実施期間 | 2025年 4月 10日 | | ~ 2025年 4月 30日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 6 | (回答者数) 6 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 5月 8日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|--|--|
| 1 | 児童と保護者のどちらにおいても、安心して利用できる場所となれるよう、きめ細やかなサービスの提供に努めている。 | 保護者や関係機関との連絡を密にとり、日々の様子や課題をタイムリーに共有し、支援に活かすよう努めている。 | 常に最新の情報を全職員で把握し、チームで計画的目づ継続的な支援を行う。 |
| 2 | 個々の課題改善のため、PDCAサイクルにて支援提供を行っている。 | 法人独自の支援プログラムを用いて、継続的な課題へのアプローチを行っている。 | 児童が楽しく意欲的に参加できるよう、常に新しいプログラムを提供する。 |
| 3 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信している。 | 毎月、事業所通信を発行している。また毎週、同法人内事業所間でホームページ・SNSにて情報を発信している。 | 法人理念に基づき、保護者等に発信してだけでなく、地域を意識した情報発信を心掛けて取り組んでいく。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|---------------------------------------|--|
| 1 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会が限定的である。 | 定期的には児童館にて課外活動を実施しているが、計画的交流には至っていない。 | 限定的な交流だけでなく、地域に根付いた支援活動が円滑にできるよう関係機関との情報交流の場を設けて取り組んでいく。 |
| 2 | | | |
| 3 | | | |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 GreenApple三鷹

公表日 2025年 5月 26日

利用児童数 38

回収数 26

| | | チェック項目 | | | | | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|--------------------------------------|--|---|----|---------------|-----|-----------------------|---|---|
| | | | はい | どちらとも いいない | いいえ | わからない | | |
| 環境・ 体制 整備 | 1 | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。 | 18 | 5 | 0 | 3 | | 活動に集中しやすいよう間仕切り等を使って有効利用しています。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であると思いますか。 | 24 | 0 | 0 | 2 | 保護者が判断する材料がない。 | 東京都の配置基準に準じ、各専門職員を配置しています。 |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 | 21 | 1 | 0 | 4 | 狭い中で工夫はされていると思います。 | 玄関・トイレ内の手すりの設置、滑り止めマットの設置を行っています。 活動の流れに合わせた物の配置を行い、児童に解りやすく表示を付けています。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。 | 24 | 0 | 0 | 2 | | 施設内のアルコール消毒・換気・検温を実施しています。 |
| 適切 な 支 援 の 提 供 | 5 | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。 | 26 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 6 | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 | 26 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 7 | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。 | 26 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 8 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 24 | 1 | 0 | 1 | | 各保護者との面談とアセスメントをもとに、5領域を踏まえた計画作成を行っています。 |
| | 9 | 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。 | 26 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。 | 26 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 11 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。 | 13 | 2 | 4 | 7 | | 児童館へ活動等で行く事はありますが、意図的な交流の機会は特別設けておりません。 |
| 保 護 者 へ の 説 明 等 | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。 | 26 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 13 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。 | 26 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。 | 15 | 2 | 2 | 7 | | 研修会や情報提供する機会を設け、随時発信できるように協議検討いたします。 |
| | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。 | 26 | 0 | 0 | 0 | 送迎時や連絡帳にて、事業所での様子または家庭での様子を共有できています。 | |
| | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。 | 26 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。 | 26 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 14 | 4 | 1 | 7 | 兄弟児の交流は機会が無かったように思います。 | 例年、保護者会は実施しているが、今後は兄弟が参加でき行事や情報提供なども検討していきたい。 |
| 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 23 | 0 | 0 | 3 | 相談支援事業と個別面談は同じ事でしょうか。 | 面談・電話・メールなどにて常にご相談に対応しています。GreenAppleでは、相談支援事業と放課後等デイサービス事業の両方を行っております。どちらにご相談いただいても結構です。 | |

| | | | | | | | | |
|---------|----|--|----|---|---|---|---|--|
| | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。 | 26 | 0 | 0 | 0 | | |
| | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。 | 25 | 0 | 0 | 1 | | 毎月、通信を発行し、ホームページやSNSにて定期的に情報発信をしています。 |
| | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。 | 26 | 0 | 0 | 0 | | |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 22 | 0 | 2 | 4 | | 契約面談時の説明および、事業所内にて保護者閲覧ファイルを常時設置しています。 |
| | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。 | 24 | 0 | 0 | 2 | | 安全計画に基づき、毎月施設・設備の安全点検を実施し、毎年5月・11月に避難訓練、6月・12月に救急対応訓練を実施しています。 |
| | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。 | 24 | 0 | 0 | 2 | | 契約面談時の説明および、事業所内にて保護者閲覧ファイルを常時設置しています。 |
| | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。 | 22 | 1 | 0 | 3 | 該当する事故が今までに無い。 | 該当事案が発生した際には、迅速に児童及び保護者対応に取り組みます。 |
| 満足度 | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。 | 25 | 1 | 0 | 0 | 児発の時は個別だったので集団での活動は少し緊張している様です。早く慣れてくれればと思います。いつもありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。 | |
| | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。 | 26 | 0 | 0 | 0 | 毎日楽しみに通所しています。色々なイベント、先生や周囲の方との交流をいつも楽しみに通っています。ありがとうございます。色々な経験をさせて下さり感謝しています。 | |
| | 29 | 事業所の支援に満足していますか。 | 26 | 0 | 0 | 0 | 通所を大変楽しみにしています。先生方は皆様子供を大変理解してくださり、活動しやすい様に支援していただいています。子供の様子を色々とお気にかけていただき大変感謝しています。 | |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | | GreenApple三鷹 | | | | 公表日 | 2025年 5月 26日 |
|---------|----|--|----|-----|--|--|--------------|
| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 5 | 1 | 活動に集中しやすいよう間仕切り等を使って有効利用している。 | パーティション設置による仕切りを有効活用する。 | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 6 | 0 | | | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 6 | 0 | 玄関・トイレの手すりの設置、滑り止めマットを使用している。 | | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 6 | 0 | 施設内のアルコール消毒・換気・検温を実施している。 | | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 6 | 0 | | | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | 6 | 0 | 支援ミーティングにて振り返りと当日支援の目標設定を職員全員で行っている。 | | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 6 | 0 | アンケートを基に、可能な限り改善に努めている。 | | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 6 | 0 | 定期的に個別面談を実施し業務改善に努めている。 | | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 0 | 6 | | 今後必要に応じて、第三者評価の実施を検討していく。 | |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 6 | 0 | 定期的な内部研修の他、外部研修参加を行っている。 | | |
| 適切な支援の提 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 6 | 0 | ホームページにて公表している。 | | |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | 6 | 0 | 保護者面談やモニタリングを基に、個別支援計画を作成している。 | | |
| | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 6 | 0 | 定期的に個別児童会議を実施し、協議の結果を全職員が共有出来る様にミーティングを行っている。 | | |
| | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 6 | 0 | 毎日の支援ミーティングにて前日の振り返りと当日支援の目標設定を職員全員で行っている。 | | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 6 | 0 | 法人独自の支援プログラムを評価指標として運用している。 | | |
| | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 6 | 0 | 放課後等デイサービスガイドラインに基き、各支援内容を踏まえた計画を立案し実践している。 | 支援目標・留意事項について、児童のステップアップが図れるような具体的な目標を定めていく。 | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 6 | 0 | 児童の特性に準じたプログラムが提供できるよう全職員で協議立案し実践している。 | | |
| | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 6 | 0 | 季節毎の行事を立案し、通所児童が楽しみながら取り組めるプログラムを立案できるよう努めている。 | | |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|---|---|---|-------------------------------------|
| 供 | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | 6 | 0 | 個別、集団活動プログラムを併せて取り組み、計画に反映させている。 | |
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 6 | 0 | 支援ミーティングにて支援中の注意点・担当や役割を確認している。 | |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 6 | 0 | 支援終了時に支援に関する振り返りを行い、勤務外職員への伝達は申し送り帳を活用し情報共有を行っている。 | |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 6 | 0 | | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 6 | 0 | モニタリングや児童会議にて、評価と時期課題の設定を行っている。 | |
| | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。 | 6 | 0 | 放課後等デイサービスガイドラインに基づき、各支援内容を踏まえた計画を立案し実践している。 | |
| | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | 6 | 0 | 日常的な支援の他、児童の意見や思いを発信できるプログラムの実施や、個別面談を行っている。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 2 | 4 | 管理者、児童発達支援管理責任者が参画している。 | |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 6 | 0 | 子ども家庭支援センター、訪問看護施設事業所等との連携を取り、情報共有し支援に繋げている。 | 関係機関等との継続的な連携が図れるよう努める。 |
| | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 6 | 0 | 特別支援学校連絡会への参加・迎え時や電話連絡を行っている。下校時刻や行事に関しては、主に保護者から情報を得ている。 | |
| | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | 6 | 0 | | |
| | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | 2 | 4 | 管理者、児童発達支援管理責任者が行っている。 | |
| | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | 2 | 4 | 必要に応じて連携を図るようにしており、研修や事業所見学等の機会があれば参加するようにしている。 | |
| | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | 6 | 0 | | 定期的に児童館にて活動を行っているが、計画的交流には至っていない。 |
| | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 | 2 | 4 | 管理者、児童発達支援管理責任者が参加している。 | |
| | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 6 | 0 | 保護者との連絡帳や送迎時、電話連絡及び面談にて情報共有を行っている。 | |
| | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 6 | 0 | ペアレントトレーニングに基いた相談援助を実施している。 | 利用ご家族全体へ向けた対応力向上につながる情報発信を検討していきたい。 |
| | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 6 | 0 | 契約面談時に説明を行っている。 | |
| | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 6 | 0 | | |
| | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | 6 | 0 | | |
| | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 6 | 0 | 定期面談以外にも、必要に応じて面談、電話相談を行っている。 | |

| | | | | | | |
|----------|--|--|---|--------------------------------------|---|---|
| 保護者への説明等 | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。 | 6 | 0 | | 例年、保護者会は実施しているが、きょうだい同士の交流機会等が行っていないため、今後は検討していきたい。 |
| | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 6 | 0 | 苦情窓口を設け、迅速な対応に努めている。 | |
| | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。 | 6 | 0 | 毎月、事業所通信を発行している。またホームページ、SNSにて情報を発信している。 | 法人理念に基づき、保護者等に発信してだけでなく、地域を意識した情報発信を心掛けて取り組んでいる。 |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 6 | 0 | | |
| | 44 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 6 | 0 | ホワイトボード、絵カードを用いて、スムーズに伝達できるように取り組んでいる。 | |
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 6 | 0 | | |
| 非常時等の対応 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 6 | 0 | 各種マニュアルを策定し、研修計画に基づいた研修と訓練を実施している。保護者へは契約面談時に説明を行い、常時閲覧できるよう設置している。 | |
| | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 6 | 0 | BCPを策定し、研修と訓練を実施している。5月・11月に避難訓練を実施している。 | |
| | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。 | 6 | 0 | 契約時に服薬に関する調査を行う他、変更があった際には聞き取りを行っている。 | |
| | 49 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 6 | 0 | 契約時に服薬に関する調査を行う他、変更があった際には聞き取りを行っている。主に保護者から情報を得ている。 | |
| | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 6 | 0 | 安全計画を策定し、定期的な研修と訓練、安全点検を実施している。 | |
| | 51 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 6 | 0 | | |
| | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 6 | 0 | 該当事業発生時にヒヤリハット事例報告書を作成し、再発防止に努めている。 | |
| | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 6 | 0 | 入職時と定期研修を実施している。 | |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 6 | 0 | 定期的な研修と身体拘束適正化検討委員会を実施し、組織的に取り組んでいる。 | | |